

令和 5 年 6 月 1 5 日

洞爺湖町議会令和 5 年 6 月会議
教 育 長 行 政 報 告

1 (仮称) あぶた保育所複合化施設説明会等の開催について

去る5月25日(木)、洞爺湖町役場防災研修ホールを会場に、本町5区自治会の役員等を対象に本町保育所と入江保育所の統合複合化に向けた説明会を開催致しました。

説明会には、14名の参加があり教育委員会からの複合化の必要性や複合化したほうが良い施設の例、建設に当たり現在の地域交流センターを解体する必要があるなどの説明を行った後、意見交換を行いました。

今後につきましては、さまざまな機会を利用し保護者や保育士、地域などと意見交換を行い、利用しやすい施設の建設に向け取り組んでいくこととしております。

2 洞爺湖町少年の主張大会の開催について

去る6月5日(月)、洞爺湖町役場防災研修ホールにおきまして「洞爺湖町少年の主張大会」が洞爺湖町青少年健全育成連絡協議会の主催で開催されました。

本大会は、4年ぶりに対面で実施し、町内2中学校から選抜された6名の中学生が、身近な家族や友情、また環境問題や多様性など現代社会における問題等について考えを述べ、審査員からは中学生らしい視点や表現力が素晴らしいとの講評を得ていました。

今回、最優秀賞に輝いたのは洞爺中学校2年生の傳陽菜乃さんでした。「気持ちを言葉に」をテーマに、勇気をもって自分の気持ちを伝えることで友情が生まれた自身の経験を述べたものです。

なお、傳さんは7月19日に開催の「少年の主張胆振地区大会」に、洞爺湖町の代表として出場することとなっております。

3 各種事務事業の取組状況について

前会議から本会議までの各種事務事業の取組状況について、次のとおり報告いたします。

(1) 洞爺湖芸術館ワークショップの開催について

洞爺湖町出身の彫刻家・藤沢レオ氏を招いて、ゴールデンウィーク特別ワークショップ「アウトドアのテッパン。ーグリルプレートづくりー」を5月3日及び4日の2日間にわたって開催いたしました。

2日間で12組24人の参加があり、参加者は講師の指導のもと、厚みのある鉄板を炉で熱して叩いて加工する作業を繰り返し、オリジナルのグリルプレートづくりに夢中になって取り組んでいました。

今後も引き続き、芸術文化に広く興味・関心を高めていただけるよう事業の実施に取り組んでまいります。

(2) こどもの日縄文体験、あそびの日事業の開催について

5月5日（金）、こどもの日に様々な体験で楽しんでもらうことを目的に「こどもの日縄文あそびフェスタinとうや湖」を、洞爺湖レクリエーションクラブと共催で母と子の館にて開催いたしました。

当日は、町内外から親子連れなど約50名の方々の来場をいただき、縄文のコーナーでは勾玉づくり、アンギン編み、あそびのコーナーでは、缶バッチづくりやニュースポーツのモルックなどを体験し楽しみました。

開催にあたりましては、TOYAKO 縄文の会のご協力をいただきましたことに心より感謝を申し上げます。